



Q1

## 書き始めが分からない!

本は読み終わったものの、どう書き出せばいいのか分からぬ…というときは、  
**・その本を選んだきっかけ**  
**・本の簡単な説明(あらすじ)**  
**・印象に残った言葉を引用する**  
 などから書き始めるのがおすすめです。



主人公の気持ちに共感できなかった」ということもあるかもしれません。これも立派な「感想」なので、**自分の感じたことを大切にしましょう。**  
 ただし、その作品を「好き」と感じる人もいるはずなので、作品の「悪口」にならないように気を付けて!

Q2

## そもそも、何を書けばいいの?

読書感想文は「感想文」なので、「強く心に残っている場面」やその本を読んで「どう思ったのか」などについてを中心

に書きます。  
 あらすじ紹介の文になってしまわないように注意しましょう。



## 読書感想文お悩みレスキュー

夏休みの宿題で定番の「読書感想文」。「本を読むのは好きだけど、感想の書き方はよくわからないし学校でもきちんと教えてもらつてない…」というモヤモヤを抱えているあなたのお悩み解決を手伝います!



Q3

## どんな構成で書けばいい?

書き方に迷ったら、  
**①はじめ**…Q1参照  
**②なか**…心に残った場面の説明や、自分が思つたことについて  
**③おわり**…1番強く思つたこと  
 本を読んでから自分の中で考え方方が変わつたところやこれからしたいことなど  
 の構成で考えてみましょう。  
 「なか」については、Q4も参考にしてみてくださいね。



Q4

## 書きたいことが思い浮かばない…

書きたいことが思い浮かばないときは

- ① 本を読んで思った事、気になったことなど、どんな小さなことでもいいので「ふせん」に書く。(あとから書く順番を考えやすいので、メモではなくふせんがオススメ)
- ② 書き出したことに対して「なぜそう思ったのか?」「どうして面白いと思ったのか?」を考え、ふせんに書き足す
- ③ ふせんの中から伝えたいこと・書きたいことを選び、ふせんの内容同士をつなげることで、おまかなか読書感想文の形ができるります。

にほんそくのうそくどくしょうかい  
日本速脳速読協会 おすすめの本

## テーマ ➤ 昆虫の本

梅雨が明けると、いよいよ夏が到来。夏といつたら、みなさんは何を真っ先に思い浮かべるのでしようか。今回は、夏の学びと遊びに役立つ「昆虫」に関する本をご紹介します。

小学中学年～  
生きものつかまえたらどうする?

秋山幸也 文/  
こばよこ 絵/松橋利光 写真  
身近な生きものの見つけかた、つかまえかた、持ちかえりかた、飼いかた、観察のポイント、飼えなくなったときの放しかたなどが、ひと目でわかります。



## 小学低学年～

## なつやすみ虫ずかん

宮武頼夫 作/稻田務 絵  
へえー、虫って、こんなにきれいだったの?ちょっと、本物を見てみようか。さわってみようか。そう思われるような、見事な細密画で描かれた図鑑絵本です。



## 小学高学年～

世界でいちばん素敵な  
昆虫の教室

須田研司 監修/近藤弘雅 監修協力  
昆虫の体はどうなっているのか、冬はどこにいるのか、どうして鳴くのかなど、その生き方を知れば、あなたもきっと虫に夢中になるはずです。



## 高校生～

## 働かないアリに意義がある

長谷川英祐 著  
働き者として知られる働きアリだが、実はその7割はいつも休んでいて、1割は一生働きかない! だがこの事実にこそ、組織存続への秘密が隠されているのだろう。



## 中学生～

## 素数ゼミの謎

吉村仁 著/石森愛彦 絵  
17年あるいは13年おきに何億匹も現れる不思議なセミ。17・13という「素数」に隠された謎とは? 子供から大人まで楽しめる科学読物。

のう  
頭の体操 脳トレ

以下のヒントから、隠れた4文字の言葉を探しましょう。

1 文字目を「そ」にすると、人々がさわぎ出す。



2 文字目を「ん」にすると、混ざってしまう。



3 文字目を「そ」にすると、良い香りのする草になる。



4 文字目を「く」にすると、新聞や雑誌を買って読むことになる。



答えはわかったかな?

正しい解説は、7/25に配信のお知らせと忍犬かわら版8月号で発表します。

▶6月号の答え からふる

(くわしい解説は6/25配信のお知らせを見てね!)